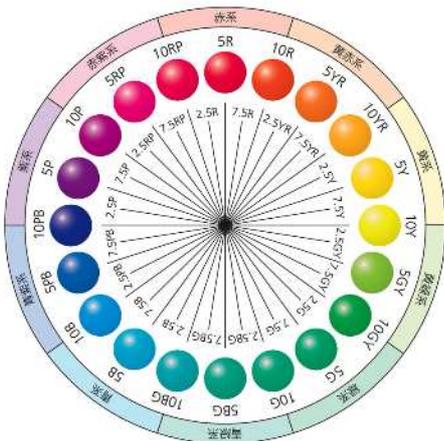


建築物の色彩の制限について

マンセル表色系の概要

マンセル表色系は、色彩を客観的にとらえる方法として確立されたシステムで、「色相」、「明度」、「彩度」の3属性の組み合わせによって一つの色を表します。

■ マンセル色相環



色相 (Hue)

色相は、色の種類を示すもので、色名の頭文字をとったアルファベットと数字の組み合わせによって表示します。

◆ 黄 (Y)、黄緑 (YG)、緑 (G)、青緑 (BG)、青 (B)、青紫 (BP)、紫 (P)、赤紫 (RP)、赤 (R)、黄赤 (YR) の10色相とし、それぞれに0から10までの数字を組み合わせることで表し、5Y、10GYなどのように表記します (左図のマンセル色相環を参照)。

なお、Rを例にすると、0R...5R...10Rと段階的になっており、0Rは10RPと一致し、10Rは0YRと一致します。

明度 (Value)

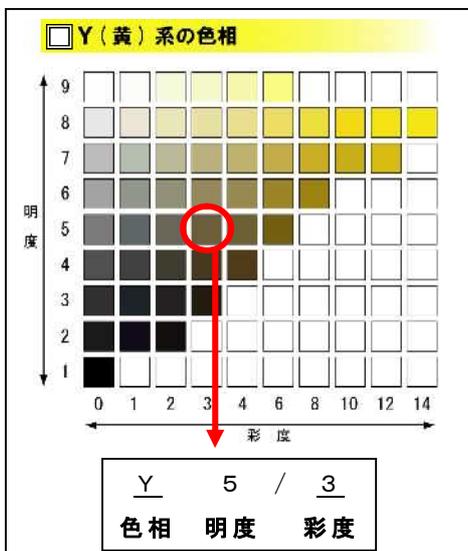
明度は、色の明るさを示すもので、0から10までの数字で表示します。

◆ 白や黒など色味を持たない色を「無彩色」といい、明度はこれを基準に決められます。無彩色の中で最も明るい白を明度10、最も暗い黒を明度0とし、その中間のグレーの範囲に1~9の数字を割り当てています。

彩度 (Chroma)

彩度は、色の鮮やかさを示すもので、数字で表示します。

◆ 白や黒など色味を持たない「無彩色」を彩度0とし、値が大きくなるほど彩度 (鮮やかさ) が高い色となります。なお、彩度が0より大きい色を「有彩色」といいます。



マンセル値

マンセル値は、マンセル表色系の「色相・明度・彩度」を組み合わせることで表記したものです。

- ◆ **有彩色の場合**: 上記の例図を参考とすると、Yの色相に属し、明度が5、彩度が3であることから「Y 5 / 3」と記し、「ワイ、5の3」と読みます。
- ◆ **無彩色の場合**: 色相の区別が無く、彩度が0と定まっています。ニュートラルの意味を表すNの文字と明度を表す数字で表示します。例えば「N 3」の場合、「エヌ3」と読みます。

別表

◆屋根及び外壁の色彩基準

対象	色	マンセル値		
		色相	明度	彩度
屋根	無彩色	N	7以下	—
	黄色	Y	5以下	2以下
	黄緑	GY	5以下	2以下
	緑	G	5以下	2以下
	青緑	BG	5以下	2以下
	青	B	3以下	4以下
	青紫	PB	4～5	2以下
	紫	P	5以下	2以下
	赤紫	RP	5以下	2以下
外壁	無彩色	N	3～9	—
	黄色	Y	3～9	4以下
	黄緑	GY	3～9	2以下
	緑	G	3～9	2以下
	青緑	BG	3～9	2以下
	青	B	3～9	2以下
	青紫	PB	3～9	2以下
	紫	P	3～9	2以下
	赤紫	RP	3～9	2以下
赤	R	3～8	4以下	
		9	2以下	
		3～8	6以下	
黄赤	YR	3～8	6以下	
		9	2以下	

※下図の色彩は印刷物であるため、実際のマンセル値と異なる場合がありますのでご注意ください。

